

南区の果物

圧倒的な数を誇る南区の果樹園では、たくさんの種類の果物が栽培されています。

7月が旬の果物といえば、サクランボ。赤いルビーと呼ばれる「佐藤錦」など多くの種類を栽培しています。

区内の果樹園には、直売だけでなく、観光農園として力を入れているところも多くあります。少し足を延ばして、果物狩りに出かけてみませんか。

果物収穫カレンダー

	6月	7月	8月	9月	10月	11月
イチゴ	●●					
サクランボ		●●●●●●	●●●●●●			
モモ			●●●●●●			
プラム			●●●●●●	●●●●●●		
プルーン				●●●●●●	●●●●●●	
ブドウ				●●●●●●	●●●●●●	
リンゴ					●●●●●●	●●●●●●

果樹園を探すなら…

コレ！

「さっぽろ農情報ガイドブック」



南区内にある果樹園の住所や連絡先などを、マップで紹介しています。区役所や農政課、さとらんどで無料配布しています。



▲サクランボ狩り



▲プラム

▼栄養満点のトマト



南区の野菜

南区でとれる野菜は、多種多様。キャベツ、小松菜、ホウレン草など、食卓を彩るたくさんの野菜が栽培されています。

キュウリやトマトなどは今が旬！ 夏野菜は、水分やカリウムが豊富で、夏の暑さで火照った体を冷やしてくれる働きもあります。普段の料理に南区産の夏野菜をもう一品加えて、体を癒やしましょう。

農業体験
しませんか？

南区の市民グループ「南区の果樹と農業を考える会（ぶどうの会）」では、農家の現状を知ってもらうため、「楽しもう 応援しよう！農縁プロジェクト」を行っています。ぜひ自分の手で収穫し、新鮮な野菜を味わってみましょう。

詳細 南区の果樹と農業を考える会
☎090-2074-4061（丸谷事務局長）



▲昨年の農業体験の様子

朝にとれた新鮮な野菜が買えるのが朝市のいいところ。買うだけでなく、地域の人と情報交換したり触れ合ったりできる憩いの場としても魅力的ですね！

いしやま朝市を訪れた
ながさき まさえ
長崎 正枝 さん



【朝市利用の注意点】

※時期や収穫状況により販売商品が異なります。
また、南区産以外の農産物も販売しています。

野菜 パネル展

7月31日(水)から「野菜をもっと食べよう！パネル展」を行います。南区でとれる野菜や果物を使った料理やおやつレシピも配布します。詳細は、南区版4ページをご覧ください。



もいわした朝市

場所 藻岩下地区会館
(南34条西9丁目)
日時 第1日曜日(8/4除く)
(7/7、9/1、10/6)
時間 8時30分～10時30分

問い合わせ
藻岩下まちづくりセンター
☎581-2001

※もいわした朝市では、南区産に限らず、一般流通による農産物などを販売しています。

森の朝市

場所 関口雄揮記念美術館
駐車場(常盤3条1丁目)
日時 第1・3・5日曜日
(7月～10月)
時間 10時～12時

問い合わせ
芸術の森地区まちづくりセンター
☎592-7009

※芸術の森地区まちづくりセンターの改修工事のため、昨年と会場が異なりますので、ご注意ください。

